

1. 件名：新規制基準適合性審査に係る資料提出（柏崎刈羽7号機）

2. 日時：令和2年8月4日 18時15分～18時20分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

藤田審査チーム員、中村原子力規制専門員

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 設備計画グループ 担当

5. 要旨

- (1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の新規制基準適合性に関する工事計画認可申請書について、補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、本日提出のあった補足説明資料も含めて引き続き確認するとともに、必要に応じて指摘等を行っていく旨を伝えた。
- (3) 東京電力ホールディングス株式会社から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料

- ・ 指摘事項に対する回答整理表（工認）（基本設計方針）
- ・ 適用基準及び適用規格
- ・ 下部ドライウェルアクセストンネルへ入力する相対変位の妥当性について
- ・ 原子炉格納容器の地震時のスロッシングに対する考え方について
- ・ 原子炉圧力容器関連及び原子炉格納容器関連における工事計画認可で実施する評価手法の概要と比倍評価について
- ・ V-2-3-3-2-2 原子炉圧力容器スタビライザの応力計算書
- ・ V-2-3-3-2-3 制御棒駆動機構ハウジングレストレントビームの応力計算書
- ・ V-2-4-2-4 使用済燃料貯蔵プール水位・温度計(SA広域)の耐震性についての計算書
- ・ V-2-6-5-1 起動領域モニタの耐震性についての計算書
- ・ V-2-6-5-2 出力領域モニタの耐震性についての計算書
- ・ V-2-8-4-7 配管遮蔽の耐震性についての計算書
- ・ V-2-9-5-4 遠隔手動弁操作設備遮蔽の耐震性についての計算書
- ・ 主蒸気逃がし安全弁排気管の耐震クラスについて
- ・ V-2-11-1 波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方

針